

Eclipseベース 統合開発環境 e2 studio V3.0 および V3.1 ご使用上のお願い

統合開発環境e2 studio V3.0およびV3.1の使用上の注意事項を連絡します。

- e2 studioでデバッグする際の注意事項

1. 該当製品

e2 studio V3.0.0.22, V3.0.1.07, V3.0.1.08, V3.0.1.09 および V3.1.0.24

2. 対象マイコン

RXファミリ

3. 内容

3.1 データ型を変更してリビルドした際の「式」ビュー内のデータ型表示について

「式」ビューに表示された変数の変数型を変更してビルドした後にデバッグセッションを再開した場合、データ型が更新されず変更前の型が表示される場合があります。ただし変数の値は正しく更新されます。

3.2 デバッグセッションを中断・再開した際の「Renesas Profile」ビュー表示について

「Renesas Profile」ビューに値が表示されない場合があります。

4. 回避策

4.1 上記3.1の回避策

リビルドの前に「クリーン」を実行してください。

4.2 上記3.2の回避策

e2 studioを再起動後に改めてデバッガ接続を行ってください。

5. 恒久対策

e2 studio V3.1.1.08で改修しました。(11/7から公開予定)

詳細はRENASAS TOOL NEWS資料番号 141107/tn2をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=141107tn2>

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.